

# 大隅地域感染症情報 2018

第44週報（10月29日～11月4日）  
大隅地域振興局保健福祉環境部

## ○定点医療機関からの定点当たり報告数

・志布志保健所管内の水痘は、減少傾向です。

疾病	警報レベル 開始/終息 基準値	注意報 基準値	鹿屋保健所管内推移				志布志保健所管内推移				大隅全体	県全体
			41週	42週	43週	44週	41週	42週	43週	44週	44週	43週
インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.11
RSウイルス感染症	-	-	0.00	0.60	0.40	0.40	0.67	1.67	2.67	0.00	0.25	0.98
咽頭結膜熱	3.00/1.00	-	0.60	0.60	2.80	1.20	0.00	0.33	0.33	0.00	0.75	1.20
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	-	1.00	0.40	0.40	0.40	2.00	1.00	0.00	0.33	0.38	2.48
感染性胃腸炎	20.00/12.00	-	9.00	8.40	7.40	8.40	6.33	6.67	7.33	7.33	8.00	4.87
水痘	2.00/1.00	1.00	0.60	0.00	0.20	0.40	0.00	1.67	1.33	1.00	0.63	0.24
手足口病	5.00/2.00	-	0.00	0.00	0.80	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.19
伝染性紅斑	2.00/1.00	-	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.19
突発性発疹	-	-	1.20	0.20	0.60	0.40	0.33	0.67	0.00	0.33	0.38	0.57
ヘルパンギーナ	6.00/2.00	-	1.20	0.80	1.20	0.60	0.33	0.00	0.00	0.00	0.38	0.87
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	0.40	0.20	0.80	0.60	0.00	0.00	0.00	0.33	0.50	0.30
急性出血性結膜熱	1.00/0.1	-	0.00	0.00	0.00	0.00						-
流行性角結膜炎	8.00/4.00	-	7.00	5.00	2.00	5.00						1.71
基幹定点疾患			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		

■ 警報基準値以上      ■ 注意報基準値以上

## ○感染性胃腸炎について

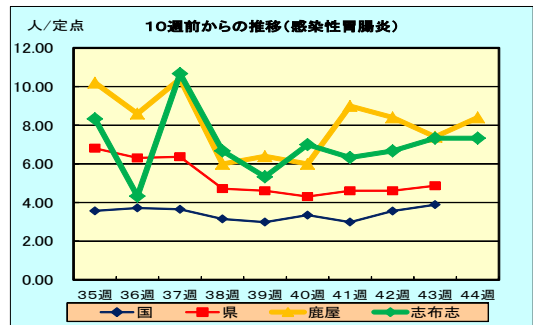
【 警報開始基準値 20.0, 警報終息基準値 12.0 】

(感染性胃腸炎一図1) ※第44週は鹿屋・志布志のみ掲載

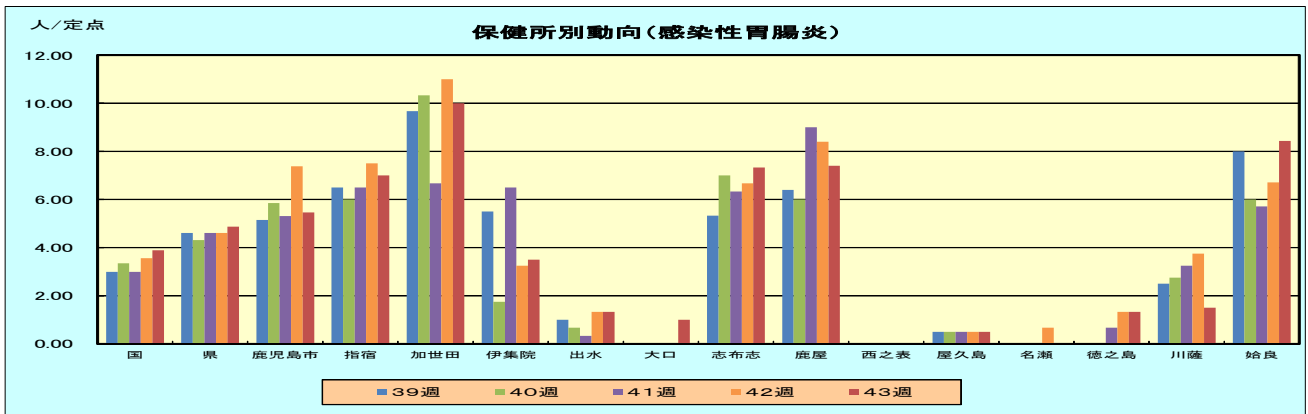
感染性胃腸炎の発生状況は、  
鹿屋保健所管内からは42名（定点当たり報告 8.40）  
の報告がありました。

志布志保健所管内からは22名（定点当たり報告数  
7.33）の報告がありました。

年齢別では、10～14歳が最多でした。



(感染性胃腸炎一図2) 県内保健所別感染性胃腸炎報告

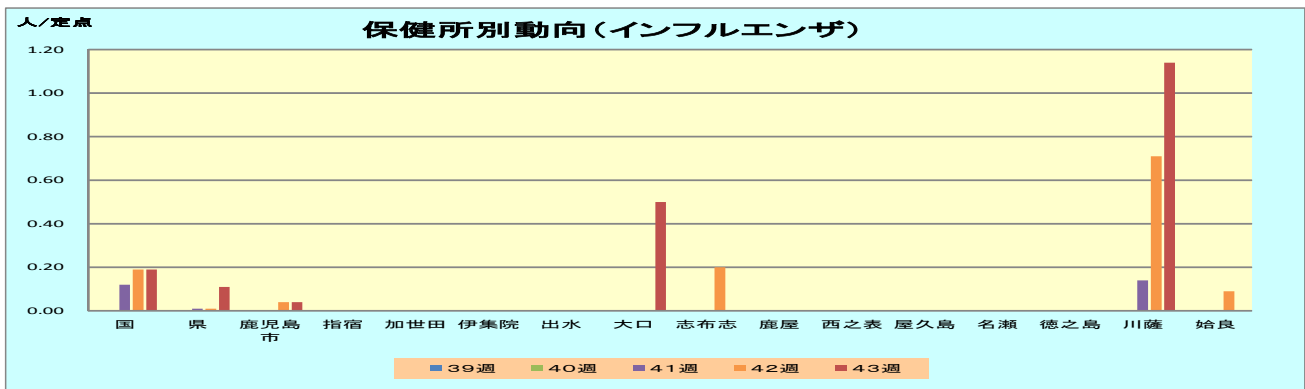


## ○インフルエンザについて

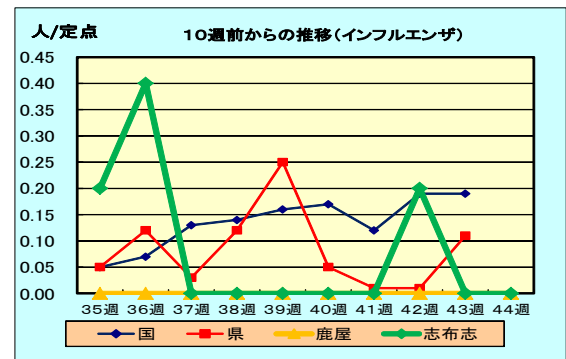
インフルエンザの発生状況は、  
鹿屋保健所管内からの報告はありませんでした。  
志布志保健所管内からの報告もありませんでした。

※管内での報告はありませんが、他地域や全国では患者数が増加してきています。  
ワクチンの接種やマニュアルの確認等、今後の流行に備えた対応を行ってください。

(インフルエンザ一図2) 県内保健所別インフルエンザ報告



(インフルエンザ一図1) ※第44週は鹿屋・志布志のみ掲載



## 知ろう まもろう 抗菌薬

～11月は薬剤耐性(AMR)対策推進月間です～

「薬剤耐性」(AMR)とは、感染症の原因となる細菌に抗菌薬(抗生物質)が効かなくなることです。

抗菌薬を正しく飲まないで、からだの中で耐性をもった病原菌が増えて感染症の治療や手術の際に影響を及ぼすことがあります。

薬剤耐性菌をふやさないために、一人ひとりが抗菌薬を正しく飲むことが大切です。

- ☆抗菌薬は医師の指示どおり最後まで飲みきりましょう
- ☆とっておいたり、別の機会に飲んではいけません
- ☆人にあげたり、もらったりしてはいけません
- ☆わからないことは、医師や薬剤師に相談しましょう

※かぜやインフルエンザに抗菌薬は効きません

抗菌薬は細菌と戦う薬です。かぜやインフルエンザの原因となるウイルスには効きません。



薬剤耐性についてもっと詳しく知りたい方は AMR リファレンスセンターホームページをご覧ください

<http://amr.ncgm.go.jp/>